

令和4年度小児初期救急医療研修会 2023年2月11日

主催:千葉県医師会 協力:千葉県小児科医会

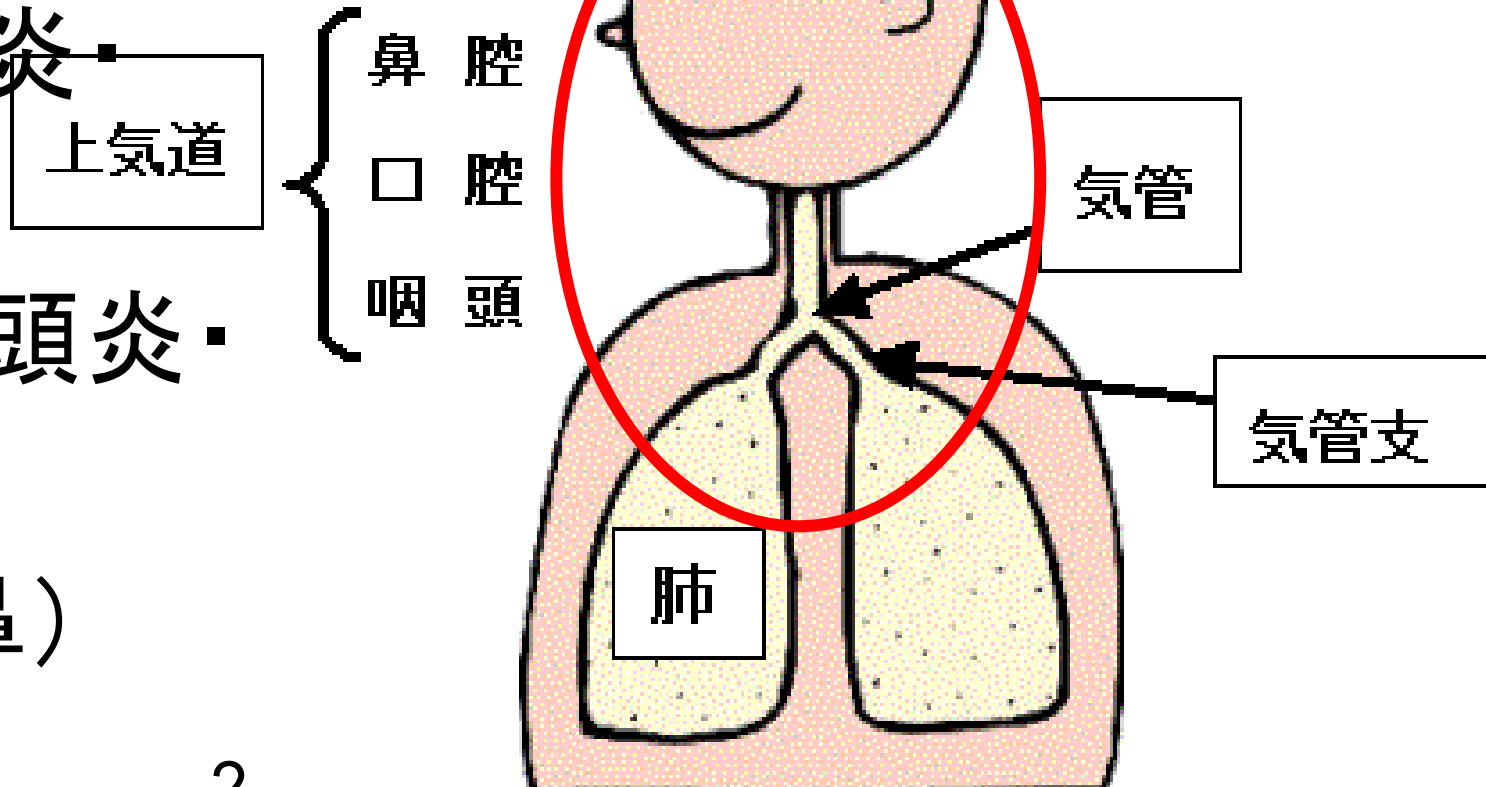
# 小児初期救急における 耳鼻咽喉科診療の手引き

申告すべきCOIはありません

恵翔会 アリス耳鼻咽喉科  
工藤 典代(くどう ふみよ)

# 耳鼻咽喉科領域の救急疾患

- 急性中耳炎、合併症
- 鼻出血、鼻副鼻腔炎/合併症
- 扁桃炎・扁桃周囲炎  
扁桃周囲膿瘍
- 急性喉頭蓋炎・喉頭炎・  
声門下喉頭炎
- 異物症（気道・耳鼻）
- 外傷、虐待



# 頻度の多い耳鼻咽喉科領域の救急疾患

- 急性中耳炎
- 鼻出血
- 異物症（外耳道・鼻腔・気道）

大切な問診情報、  
診察所見

夜でもすぐに専門  
医を受診したほう  
が良いケース

電話相談で注意  
を要する症状

# 急性喉頭蓋炎については今回は触れません

- 急性喉頭蓋炎とは、喉頭入口部にある喉頭蓋に急性炎症をきたす疾患
- 喉頭蓋そのものが腫大し、気道狭窄を起こす
- 進行すると気道閉塞をきたし、最悪の場合は死に至る
- 迅速な治療を必要とする救急疾患
- 細菌性が多く、インフルエンザ菌が代表。その他、肺炎球菌、黄色ブドウ球菌など原因菌は多岐にわたる
- 背景因子として糖尿病、喫煙など

救急外来・咽頭痛の診療で地雷を踏む！

# 小児例はなぜ少ない？

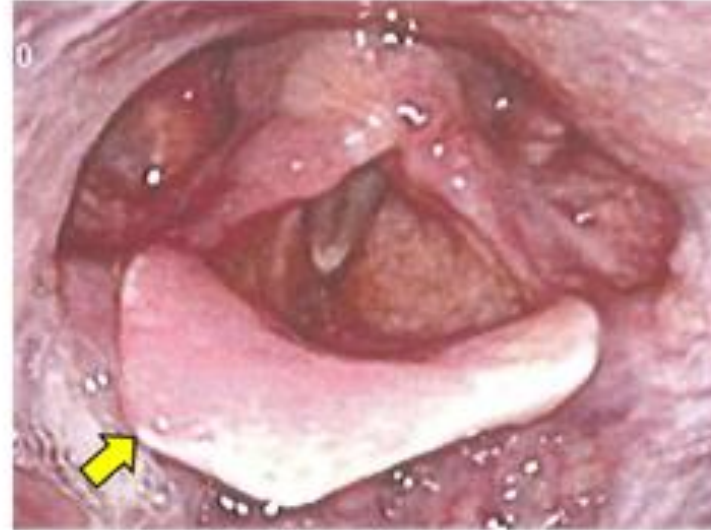
最近は、小児例では数年前に9歳児の急性喉頭蓋炎を1例経験したのみ

成人例はコロナ禍においてもいつも通り来院（咽頭痛高度でCovid-19を疑われた方にも！）

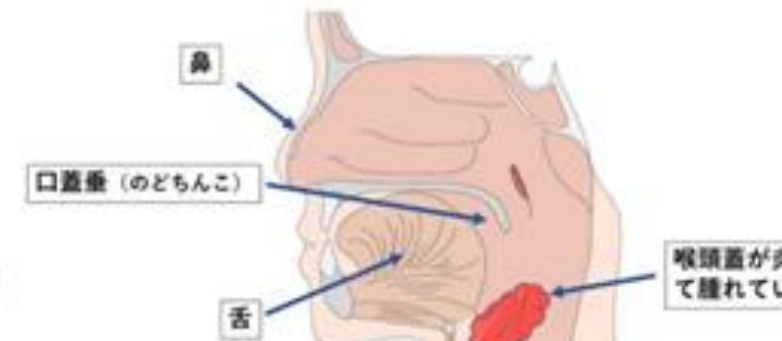
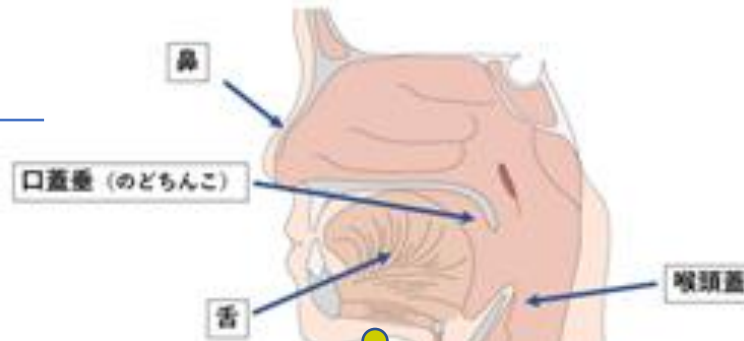
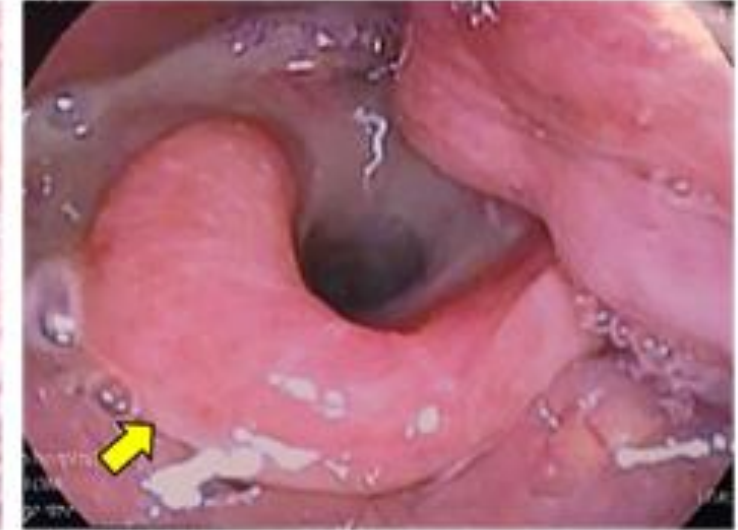
小児においてはヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの定期接種の効果か

けっして忘れないで5!

通常の喉頭蓋(矢印)



急性喉頭蓋炎:喉頭蓋が腫れている



# 急に耳が痛くなった（耳痛）・・・

## 聴器の病変

- 外耳炎 耳珠を圧迫または耳介を引っ張ると増強する
- 急性中耳炎 耳漏が出ると改善
- 三叉神経痛 拍動性ではない、鼓膜に病変はない

## 隣接臓器からの反射性耳痛

- 扁桃周囲炎/膿瘍、咽頭炎
- 顎関節炎
- 耳下腺炎

# 急性中耳炎とは

---

- 急性に発症した中耳の感染症
  - ① 中等度から高度の鼓膜の膨隆、あるいは急性外耳炎に起因しない耳漏の出現
  - ② 鼓膜の軽度膨隆と急性に発症した耳痛、あるいは急性に発症した耳痛と鼓膜の強い発赤
  - ③ 中耳貯留液が診られない場合は急性中耳炎と診断すべきではない

(小児急性中耳炎診療ガイドライン2018年版から)

# 急性中耳炎時の対応

## 問診情報

- 上気道炎の先行・鼻汁
- 過去に中耳炎の既往
- 集団保育生活
- 耳漏の有無
- 発熱の程度
- 耳後部痛
- 耳介に触ると痛がるか
- 顔面の動きの異常

## 診察所見

(重症度分類/合併症の有無を念頭に)

- 機嫌の良しあし
- 発熱(37.5°C, 38.5度以上?)
- 鼓膜所見  
(発赤・膨隆・耳漏の有無)
- 耳介聳立/顔面神経麻痺など



# 両側急性中耳炎（重症）3歳4か月

2023年1月〇日昼間から左耳痛、夕方38.5度  
耳が響いてうるさいという  
夜間、耳痛で起きてきた



左正常鼓膜

重症の急性中耳炎  
夜間救急受診では

- 解熱鎮痛薬
- AMPC 60-80mg  
を分3にて投与



9 右鼓膜



左鼓膜

# 急性中耳炎と診断した場合

---

- AMPC高用量(分3で投与)
- 異常鼓膜所見が高度であれば耳鼻咽喉科へ紹介

急な耳痛(啼泣するほど)は重症か中等症



第一選択薬はAMPC高用量(分3で投与)



耳鼻咽喉科へ紹介(翌日でもOK)

# 耳鼻咽喉科では何をするか

---

- 急性中耳炎の確定診断（滲出性中耳炎、外耳炎などではないことを確認）
- 鼓膜所見と臨床症状（発熱、耳痛の程度）から重症度分類（軽症・中等症・重症）
- 高度の異常鼓膜所見（発赤膨隆）があれば鼓膜切開/排膿、細菌検査を行う
- 中耳炎合併症がないことを確認

# 両側急性中耳炎例

2013年1月〇日朝から右耳痛、前日は左耳痛。  
前夜、夜急診を受診、CDTRを1日分投与

- 6日前からかぜで鼻汁が出ていた、鼻閉あり、SARS-Cov-2 陰性
- 4日前から鼻閉、耳が聴こえない、耳閉感
- 3日前某耳鼻咽喉科で副鼻腔炎と診断

両側鼓膜切開

→多量の耳漏が出続けている



右鼓膜



左鼓膜

# 夜間でも注意を要する症状

耳介聳立  
顔面神経麻痺

顔写真が入ります

急性中耳炎合併症

- 急性乳様突起炎
- 顔面神経麻痺

3歳4か月左急性乳様突起炎

1歳1か月左顔面神経麻痺

入院治療が必須！！

- なるべく早く耳鼻咽喉科受診  
(数時間の猶予あり、夜間?)
- 入院施設のある耳鼻咽喉科に  
13 連絡・入院依頼(翌朝)

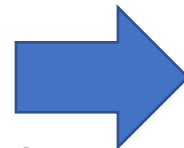
# 鼻出血の問診情報・診察所見

## 問診情報

- 左右どちらから
- 吐血/口内からもでるか
- 家庭での止血処置は
- 出血からの経過時間
- 普段から出やすいか
- 普段の鼻こすりは
- 生理中かどうか(女性)
- 全身的な状態

## 診察所見

- 全身状態(顔色/バイタル)
- 出血量の多少
- 現時点でも出血が続いているか
- 吸引処置をしながら出血部位の確認



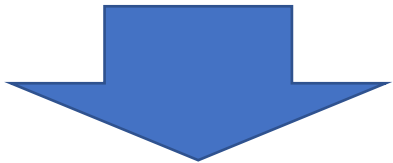
圧迫止血を



# 鼻出血

- 鼻出血点はキーゼルバッハ部位からの出血が多い
- 鼻翼部を下からつまむように圧迫すればたいていは止まる
- 圧迫時間は少なくとも15分以上

10歳代女児  
キーゼルバッハ部位



止血傾向なければ  
緊急に耳鼻咽喉科へ



# 鼻出血：電話対応

現在の体位は？

仰臥位で寝かせている？  
座位にしてください

圧迫の方法は？

鼻根部を押さえている？  
鼻翼部をひとさし指と親指で、下からしっかり押さえて下さい

圧迫は何分間？

15分以上は圧迫、止まるまで

出血量は？

コップ一杯？口に流れた血液は飲み込まないで口から出して下さい



# 異物症

---

- 外耳道
- 鼻腔
- 気道(口腔・喉頭・気管・気管支)
- 食道(最近は小児外科で内視鏡で摘出が多い)

# 異物症の問診情報・診察所見

## 問診情報

- 異物の種類(ボタン電池、鋭利なもの、腐敗するもの、溶けるかなど)
- 痛がっているか
- 異臭がするか
- 出血の有無(耳・鼻)
- 呼吸への影響、喘鳴、咳き込みなど(気道異物)

## 診察所見

- 異物の介在部位
- 異物の種類
- 介在部位の所見(出血/腫脹など)
- 気管、気管支異物については全身状態、喘鳴、丁寧な聴診(特に左右差、部位)、画像診断などへ

# 外耳道異物例（3歳9か月、男児）

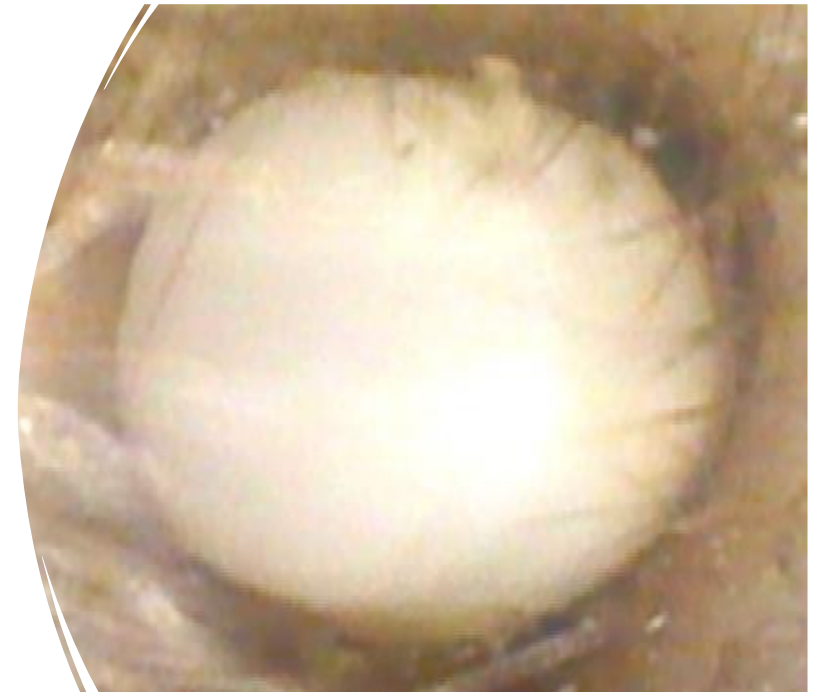
---

主訴：右耳に異物（球状の消しゴム破片）  
を入れたので取ってほしい

現病歴：2022年3月〇日に自分で  
右耳の中に消しゴムを入れた。

現症：右外耳道に異物  
鼓膜は見えず

診断：右外耳道異物



# 鼻腔異物例(2歳10か月、男児)

主訴:右耳痛

現病歴:2023年1月3日から右耳痛と鼻汁

某耳鼻咽喉科受診し抗菌薬投与

耳痛が改善しないため当院受診

現症:右鼓膜中等度発赤膨隆、

右中鼻道に光沢のある球状の異物を発見

診断:右急性中耳炎(中等症)

アレルギー性鼻炎、上気道炎、

右鼻腔異物(ビーズ玉)・・・いつ入れたか不明



# 鼻腔異物例(3歳7か月、男児)

主訴：鼻にティッシュペーパーを詰めた

現病歴：2022年7月〇日に自分で鼻の中に小さく丸めた

ティッシュペーパーをいれた。くしゃみ、鼻漏、鼻閉はない。

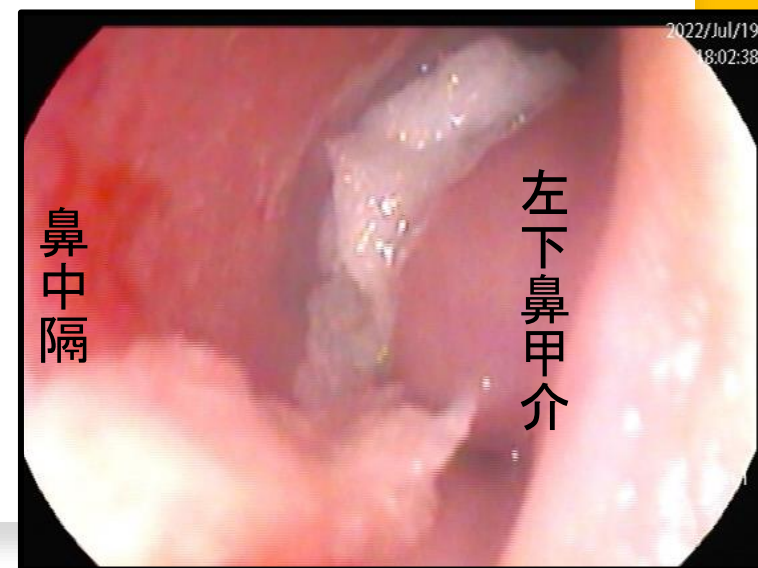
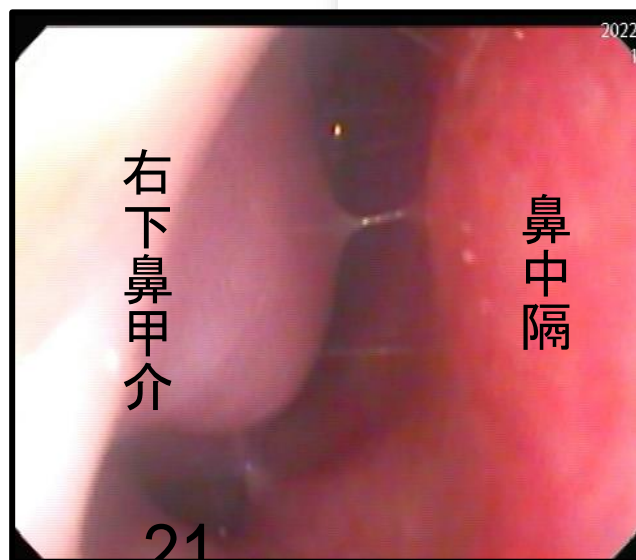
現症：左総鼻道に溶けかかった異物あり

鼻粘膜蒼白、

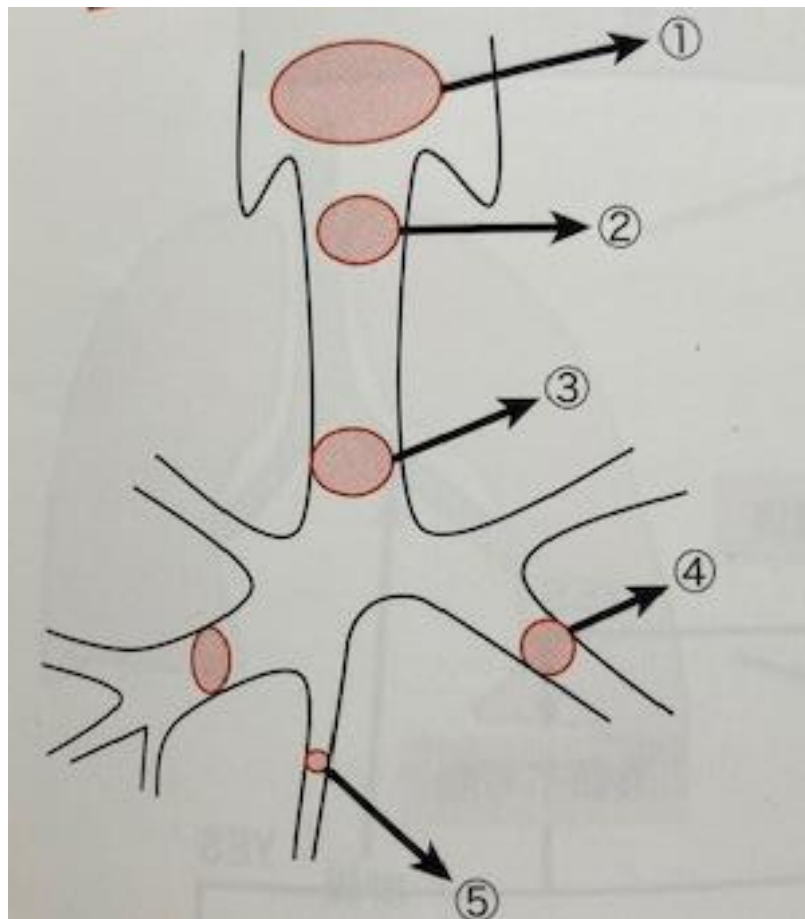
鼻汁漿液性(左が多い)

診断：左鼻腔異物

アレルギー性鼻炎



# 気道異物



- ①喉頭異物 窒息状態・呼吸停止状態に、膜様物でも同様
- ②声門下異物 気道に落ち込んだ異物が激しい咳込みで声門下に、逆嵌頓すると上記同様
- ③気管異物 激しい咳込みで上記同様、末梢に移動すると咳き込み減少
- ④気管支異物 咳き込みは減少、喘鳴
- ⑤分枝気管支異物 区域性肺炎や無気肺、反復例、長期例も

# 異物症：電話対応

---

- みみ、はな、のど？
- 何をつめた？
- お子さんの状態は？
- 気道の場合、急激な咳き込み、喘鳴、チアノーゼなどがあればすぐ受診を
- 異物がわかれば、受診の際、同じものを持参してください。気道異物の場合、飲食は禁で

気道異物は即！  
電池・磁石の類  
はなるべく早めに



# 異物症への対応

---

- 球状のものは鑷子でとろうとするのは禁！
- 基本的には耳鼻咽喉科へ紹介
- 痛み（激痛）を伴う場合、電池類は夜間でも連絡（全身麻酔下での摘出が必要になることも）
- 上記以外の耳/鼻異物であれば翌日でもOK
- 気道異物は緊急/即処置を要する場合と翌日でもOKなものがある（全麻での摘出）